PICTURE COMBINING DEVICE

Publication number: JP60016772 (A)

Publication date: 1985-01-28

Inventor(s):

NISHIKAWA TAKUSHI; TSUTSUMI NOBUO; SASABE KAORU MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Applicant(s): Classification:

- international:

H04N5/272; H04N5/272; (IPC1-7): H04N5/278 H04N5/272

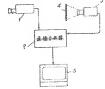
- European:

Application number: JP19840121195 19840612

Priority number(s): JP19840121195 19840612

Abstract of JP 60016772 (A)

PURPOSE:To have the preparation of image samples in combining hair style or the like by providing a switching circuit changing over the polarity of a deflecting current of a television camera to a picture combining device to double the kinds of composite images. CONSTITUTION: A portrait is picked up by the 1st camera 1, a card 4 of a hair style is picked up by the 2nd camera 3 and superimposed on the 1st portrait while controlling the position, size of the hair style or hair color by a picture combining device 2. The connection between a horizontal deflection coil of the 2nd camera and its drive circuit is made via a switching circuit and since the direction of a current to the deflection coil is inverted by the changeover of the switching circuit, the horizontal scanning direction is inverted also. Thus, the number of the image of the hair style combined onto the portrait picked up by the 1st camera 1 is two to an object 4 and two kinds of the composite images are obtained.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(B) 日本国特許庁 (JP)

00特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭60-16772

⑤Int. Cl.⁴
H 04 N 5/278

識別記号

庁内整理番号 8420-5C ❸公開 昭和60年(1985)1月28日

発明の数 1 審査請求 有

(全 3 頁)

(3)画像合成装置

②特 顧 昭59-121195

②出 顧 昭55(1980)6月26日(前実用新案出顧日援用)②発 明 者 西川拓志

門真市大字門真1006番地松下電 器産業株式会社内

⑩発 明 者 堤伸夫

門真市大字門真1006番地松下電 器産業株式会社内

⑦発 明 者 笹部馨 門真市大字門真1006番地松下電

器産業株式会社内 の出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地 個代理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

547

 発明の名称 値像合成装置

2、特許請求の範囲

据1のカノラと、問期が上記部1のカメラと符 りした第2のカノラと、上記両カメラの映象信号 を合成する由像合成器と、この画像合成語の出力 を映出するモニタテレビと、上記第2のカノラの 水平上電の方向を反転するスイッテング開発とを 偏えた画像合成模数。

3、発明の詳細な説明

本期間は、テレビジョンモニタの画面上に人物 あるいは底景物体の画像を一面接取り、他の映像 と合成する画像金融製作開けるものである。 従来の画像合成装置化かいて、合成する映像は、 名種の写真・絵をテレビカメタにより撮影したも ので、合成像のパラエティは写真・絵等の機類数 による。

本発明はこの合成する像を左右反転することに より合成像の種類を2倍にし、合成像のバラエテ ィ性を向上するものであり、以下本発明実験例を 図面とともに詳細に説明する。

第1 図は本発明の一実施例における面像合成長 路のブロック国である。第1のカメラ1で例えば 人物像を撮影し、画像台成器2だよって、第1の カメラ1からの同期信号を分離し、第2のカメラ 3の周期を一致される。さら何第2のカメラ3の 映像信号と上記第1のカメラ1の映像信号に第2 のカメラ3で撮影した被写体4の部分のみを嵌め 込む。会成された信号をテレビモニタド加えて、 会成状態をモニタする。さらに具体的には第一の カメラ1で人物像を撮影し、餌2のカメラ3で變 形のカード4を撮影し、そのឹ形の位置、サイズ あるいは髪色を画像合成器5によって制御し、第 1の人物像に合成する。 各種の要形を選択し任意 に調整し、好みの變形を失めることをテレビモニ タトアシミ、レーションすることができる。 第1個の8が本発明の特徴とするスイッチング

第1個の8が本発明の特徴とするスイッチンク 図路であり、第2関、第3関、第4図に詳細を示 す。第2関にかいて第2のカメラ3の水平声音を 削削する水平偏向コイルのとそのドライブ問題での 必続使とエイッテング問題のを介して行なっている。すなむち、水平偏向コイルのへの接続を増子 aとa、。bとb、を接続した場合となどが、bと なってを接続した場合では、水平走変の向きは左右 遊れできる。

据 3回は前記スイッチング回路のノカコカルス イッサにこも実施物である。スイッテは3 要点 2 画路のノンシューティングタイプのものである。 あの状態は、まとが、bとも、を接接した状態 となる。据 4回はメイッナング素子による映画 形の機成別である。0、10、11、12はスイ ッナング系子である。0、はスイッテング系子 の前側信号入力指子である。0 にオン信号、0 に 水温吹船となる。8 にオン信号、0 にカン信号を 通ることにより、5 とも、5 とも 5 が にあることにより、5 とも、5 が とも 5 が となる。8 にオフ信号、0 にカン信号を さることにより、5 とも、5 とも 5 が よるな 5 に 4 とも、5 が とも 5 が よるな 5 と なる。

上記、スイッチング回路8の切換により偏向コ

イルの電視の方向を反転させることによりカノラ の水平走査方向を反転させる。これによりモニタ 毎面面上において被写体(髪形)4の左右が反転 ナム。

よって第1のカメラ1で撮影した像と合成する 像は1、つの被写体4に対して2つとなり合成像が 2種類となる。

以上のように、画像合成転覆にテレビカノラの 個向電流の極性を別数るスイッテング回路を設け ることにより合成性の性類を 2 倍にし、 斐形等の も成する像のサンブルの準備を単純させることが できる。

4、図面の簡単な説明

第1 図は本発明の一実施例における画像合成技 艦のブロック線図、第2 図は同装置の一部分のブ ロック線図、第3 図、第4 図は同装 屋に用いられ るスイッチング図路の個路図できる。

1[']……第1のカメラ、3……第2のカメラ、4 ……被写体、2……衝像合成器、5……テレビモ ニタ、6……水平側向コイル、7……ドライブ図

路、8……スイッチング回路。

代即人の氏名 弁理士 中 尾 骸 男 ほか1名

901 T 197

